

令和5年度 課の運営方針書

熊毛総合支所 地域政策課

1 課の運営方針

【課の使命】

熊毛地域の最も身近な市民サービス提供の最前線として、福祉や子育て、コミュニティ活動等の地域交流の拠点及び災害時における市民の安心安全を確保するための防災活動拠点としての機能を発揮します。

【課の目標】

安心安全で住みよい地域環境の充実に努めるとともに、青少年の社会参加の促進を図ることにより、元気で心豊かな人を育むまちづくりを進めます。

①地域防災力の強化

自主防災組織とのさらなる連携強化に努めることで、地域の防災体制の充実を図ります。

②地域づくり推進体制の強化

市民や各種団体の活動を支援することにより、市民主体の地域づくりを促進します。また地域の交流施設である高水ふれあいセンターの利用促進に努めます。

③地域の実情に応じた生活交通体系の維持

八代地区等で運行しているコミュニティバス(高水便・須々万便)の利用促進を図り、地域住民の日常生活における移動手段の充実に努めます。

④青少年の社会参加の促進

子どもたちが主体となって、楽しみ遊べる体験型イベントである「周南こどもゆめまつり」の開催に向け、企画段階から中高生が実行委員として参画することにより、子どもたちの自主性を育みます。

⑤適正な庁舎等管理の充実

熊毛総合支所及びゆめプラザ熊毛(熊毛図書館除く)の効率的な管理運営に努めます。

【行財政改革への取組み】

業務のマニュアル化を進めるとともに、風通しのよい職場づくりを推進することで、効果的効率的な業務の遂行に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(地域政策担当)

熊毛地域の最も身近な市民サービス提供の最前線として、福祉や子育て、コミュニティ活動等の地域交流の拠点及び災害時における市民の安心安全を確保するための防災活動拠点としての機能を発揮します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	8.55 人	うち	正職員	7.35 人	・	会計年度 任用職員	1.2 人	人件費	正職員	52,207 千円	会計年度 任用職員	3,025 千円
-----	--------	----	-----	--------	---	--------------	-------	-----	-----	-----------	--------------	----------

※R3職員平均給与(7,103 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	20,893 千円	歳出予算額	59,768 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	3 事業
-------	-----------	-------	-----------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの推進 1 地域防災力の強化	自主防災組織の活動支援を行い、災害に強く、安心安全で住みよい地域社会の実現を目指します。
2	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 4 地域づくり推進体制の強化	市民をはじめ各種団体との連携や活動を支援することにより、市民主体の地域づくりを目指します。また、地域の交流施設である高水ふれあいセンターの利用促進に努めます。
3	7 生活基盤 1 交通網の充実 4 公共交通の確保・充実	八代地区と高水・ゆめプラザ熊毛間、また須々万間で運行中のコミュニティバスの利用促進を図り、地域住民の日常生活における移動手段の確保に努めます。
4	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 2 青少年の社会参加の促進	「周南こどもゆめまつり」の開催により、大人から子どもまでのネットワークを広げ、青少年の地域活動への参画を促進します。
5	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 2 行財政改革の推進	熊毛総合支所及びゆめプラザ熊毛（熊毛図書館除く）の効率的な管理運営に努めます。
6	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 2 行財政改革の推進	総合出張所において教育部所管業務に係る事務手続きや相談業務を行うことで、市民サービスの向上に努めます。